



■使用評価マニュアル：CASBEE 2014年版

（使用評価ソフト：CASBEE 2014(v.3.01)）

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	公設市場花き棟改築工事	階数	地上1F
建設地	千葉県柏市若柴字北ノ下69-1 他	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火地域：指定なし	平均居住人員	45 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,080 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年8月 予定	評価の実施日	2016年6月8日
敷地面積	5,489 m ²	作成者	渡辺克之利
建築面積	1,609 m ²	確認日	2014年7月10日
延床面積	1,215 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 0.7 ★★☆☆☆☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>☆☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>0 46 92 (kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q2 サービス性能 5</p> <p>Q1 室内環境 4</p> <p>Q3 室外環境(敷地内) 3</p> <p>LR1 エネルギー 2</p> <p>LR2 資源・マテリアル 1</p> <p>LR3 敷地外環境 1</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア= 2.5</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア= 2.5</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.9</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.1</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 3.0</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.3</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.5</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.1</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>効率のよい集荷、分荷、加工、配送等が行える施設とし、駐車場を含めて一体的に整備しました。</p>	<p>その他</p> <p>注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>開口部を大きく取り採光、通風が得られるようにしました。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>天井高さを確保し、将来的な要求の変更にも対応できるように配慮しました。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>大きな庇を設けることで、室内外の中間的な空間を生み、自販機スペース等を設けることにより豊かな中間領域となるよう計画しました。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>照明器具は高効率なものを採用し、エネルギー消費量削減に配慮しました。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>グリーン購入法の定めによる環境負荷低減のできる材料の使用を求めています。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>雨水流量抑制に配慮して、浸透樹を計画しました。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

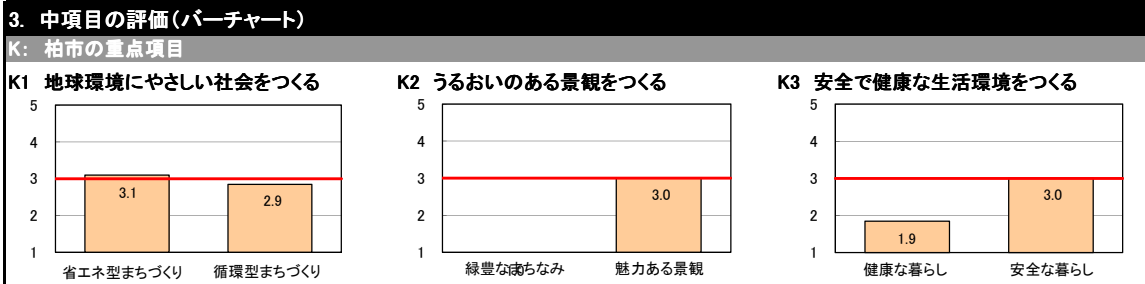


評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE柏2014年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2014(v.3.01)

1 建物概要		建築物の環境効率 (BEEランク)	B-	★★★★☆
建物名称	公設市場花き棟改築工事			

2 重点項目への取組み度		重点項目	取組み度※(得点/満点)	評価結果
K1	地球環境にやさしい社会をつくる		2.9 / 5.0	がんばろう
K2	うるおいのある景観をつくる		2.0 / 5.0	がんばろう
K3	安全で健康な生活環境をつくる		2.4 / 5.0	がんばろう
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)		すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項		スコアシート
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</p> <p>高効率な照明器具を選定しました。</p> <p>雨水枡の設置により雨水の流量抑制に努めました。</p>	<p>1. 省エネ型まちづくり</p> <p>1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 3.0</p> <p>1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0</p> <p>1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 4.0</p> <p>1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 2.0</p> <p>2. 循環型まちづくり</p> <p>2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0</p> <p>2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0</p> <p>2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 2.4</p> <p>2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 3.0</p>	
	<p>K2 うるおいのある景観をつくる</p> <p>駐車を緑化し、通りに面する部分に植栽を施し、極力緑を取り入れるようにしました。</p> <p>落ち着いた住宅地側に面する壁面のペースカラーは穏やかな色調を採用しました。又、道路と駐車場の境界に植栽を計画しました。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <p>1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 1.0</p> <p>2. 魅力ある景観</p> <p>2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0</p> <p>2.2 水空間の創出 設置の有無 -</p> <p>2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -</p>
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる</p> <p>大きな開口部により自然換気性能が優れています。</p> <p>建築基準法を満足した耐震性を保有しています。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <p>1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 2.7</p> <p>1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 1.0</p> <p>2. 安全な暮らし</p> <p>2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0</p> <p>2.2 防犯対策 防犯性の配慮 -</p>	